

平成29年度 東秋留地区防災・安心地域委員会 活動報告

雨間町内会・野辺町内会・二宮町内会・小川町内会・小川東町内会
平沢町内会・屋城自治会・秋川ハイツ自治会・秋留台自治会
大塚自治会・ホームタウン秋川自治会・二宮団地自治会・前田自治会
緑の里自治会 以上14町内会・自治会

委員会の活動

東秋留駅を中心に活動を行っております。

東秋留駅は、五日市線の前身、五日市鉄道が大正14年（1925年）の開通によってできた、当時は、西多摩郡東秋留村だったことから駅名となる歴史のある駅です。

1.東秋留地区防災・安心地域委員会は、平成28年度「東京防災隣組第五回認定式」で認定されました。
あきる野市では、5番目です。

2.災害井戸の簡易水質調査(パックテスト) 195か所 (測定科目)

銀、シアン、六価クロム、フッ素、硝酸態窒素、亜鉛

3.中学生による防災標語の募集

秋多中学校・東中学校



4.平成28年度河川管理者と自治体重要水防箇所合同巡視 小川東一丁目付近



平成29年度西建管内水防上注意を要する箇所合同点検 雨間東秋留橋左岸下流 小川東一丁目付近



5.「東京防災」学習セミナーの開催 避難所運営の手順と方法 平成28年度 鈴木 光講師



**平成28年度「東京防災」学習セミナー
開催のご案内**

■「東京防災」から学ぶ首都直下地震等への備え
-発展編- (15分)
・「今やろう防災アクション」
日頃からできる災害への備えを「東京防災」の「防災おさいワイズ」を用いながら確認し、該当ページを紹介しながら進めます。また、生活支援支援制度と手続き、日常生活の支援制度等、復旧、復興のテーマにも触れています。

■ディスカッションコース「避難所運営の手順と方法」
-発展編- (5分)
東日本大震災では、多大な被害の発生に伴い、非常に多くの方が避難所へ避難し、避難所のあり方や運営体制に多くの課題が顕著化し、それらの課題解決に向けた様々な取組事例を紹介しながら、避難所に集まる全ての方の協力のもと、地震やその他の災害における避難所運営に活用できるような、基本的な手順と方法を学びます。

※全30分間のセミナーです。

日時： 9月29日 (木) 19:00~20:30	講師： 鈴木 光 工学部工学情報学専攻 まちづくり学科 主任講師 防災士 防災士養成講座(1000人)の講師として 各都道府県の防災士、消防士や消防団員、 消防士養成講座(1000人)の講師として 消防士養成講座(1000人)の講師として 消防士養成講座(1000人)の講師として
場所： あきる野市立野辺地区会館	主催： 東秋留地区防災・安心地域委員会 東京都 消防総務部 消防防災局 東京 株式会社グリーンアップ (全林研 株式会社運営) 参加費： 無料です ※「東京防災」を持ってご参加ください

※「東京防災」は、
各都府県において、首都直下地震等の様々な災害に対する備えが万全となるよう、
一部一冊は無料とし、他都府県にまで配布されるなど、被災地への支援が目的です。
平成27年6月1日より各都府県に順次配布を開始し、現在は、1冊140円(税込)で
販売しております。電子書籍でも販売しております。
詳細は、http://www.bousai.go.jp/safety/100211/1000_0008_0002.pdfをご覧ください。

平成29年度 野呂 順正講師



**平成29年度東京防災学習セミナー
開催のお知らせ**

参加無料

ぜひ「東京防災」を持って
ご参加ください

～避難所運営の手順と方法～

日時：2017年11月30日(木)19:00~20:30
場所：あきる野市立野辺地区会館(197-0823 あきる野市野辺126-4)

講師：野呂 順正 (防災士)

【プロフィール】
防災士、1997年 陸上自衛隊幹部学校校務官(当時)、1999年 陸上自衛隊幹部学校校務官(伊勢)
2001年 陸上自衛隊幹部学校校務官(伊勢)、2002年 陸上自衛隊幹部学校校務官(伊勢)
2004年-現在 一般社団法人地域防災支援協会専任職員

【プログラム】

開会	・会の進行説明 ・講師による講演
避難所運営の 手順と方法 (75分)	・避難所に緊急避難者及び避難行動要支援者などどのような関係が生まれるのか、また、その関係性に対して避難所での防災・避難所運営の重要性や「命を守る会」が活動できることとは何かなどを、参加者同士で考えたいと思います。 ・質疑応答、意見交換 講師を通じて、質疑応答や意見交換を行います。 参加者の疑問に対して、今後の地域防災対策のきっかけとなる場を創ります。
東京防災資料 紹介(15分)	・生活支援支援制度、日常生活支援制度の紹介

※「東京防災」は、
各都府県において、首都直下地震等の様々な災害に対する備えが万全となるよう、一部一冊は無料とし、日野県に
では、他都府県にまで配布されるなど、被災地への支援が目的です。
平成27年6月1日より各都府県に順次配布を開始し、現在は、1冊140円(税込)で販売、電子書籍の取り扱いもあり、
詳細は、http://www.bousai.go.jp/safety/100211/1000_0008_0002.pdfをご覧ください。

【運営・お問い合わせ】株式会社イオタ(東京都港区)電話：03-3523-1800
【主催】 東秋留地区防災安心地域委員会
東京都総務部総合防災対策管理課

6.応急給水訓練

秋留台給水所において実施

正門インターホーンで呼び出す正門右側にダイヤル式の鍵がある。

水道の蛇口5口、タンクからの自然流下方式

水質の調査をする。有利残留塩素の確認をする。(0.1以上)

タンク容量 6,000m³ 確保水量 2,000m³

7.あきる野市総合防災訓練

平成28年度 五日市小学校において実施



7.あきる野市総合防災訓練

平成29年度 御堂中学校において実施



8.秋留台公園防災フェア(防災トイレ、広域避難場所表示灯、ヘリポート投光器) 都立秋留台公園中央広場で開催



洋式。工具で蓋を抜くと、地下ピットに直接落とせる方式



形式：非排蓋ハンマー等で叩いて外すと、地下ピットに直接落とせる方式



防災トイレ(常設)	災害救助 自動販売機	AED
場所数	穴数	台数
1	5	3
		1



9.広域避難場所運営体制(中学校2校、小学校4校)

- 1) 秋多中学校
- 2) 東中学校
- 3) 南秋留小学校



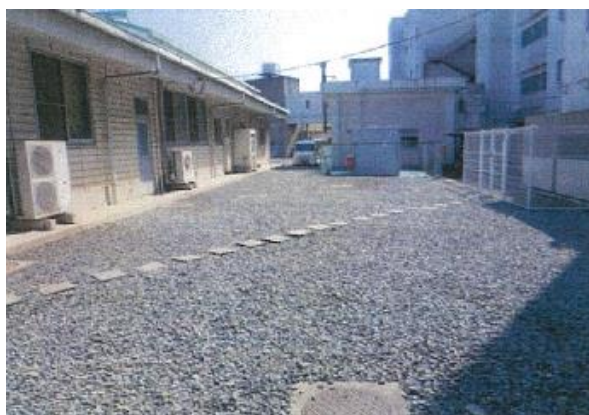
9.広域避難場所運営体制(中学校2校、小学校4校)

- 1)秋多中学校
- 2)東中学校
- 3)南秋留小学校

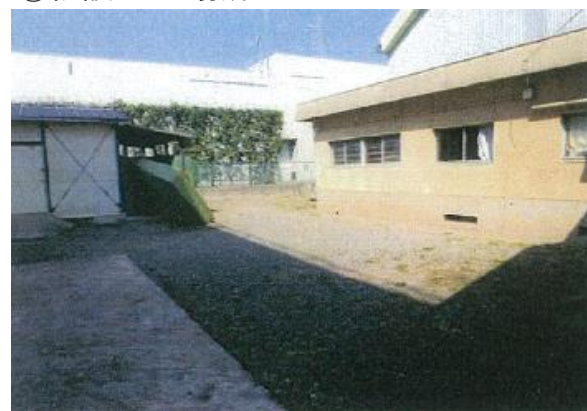
①炊き出し場所



②物品搬入場所



③仮設トイレ場所



④ペット飼育場所



⑤事務室 使用時整理整頓が必要



⑥医療スペース 使用時整理整頓が必要

